

第78期 株主の皆様へ

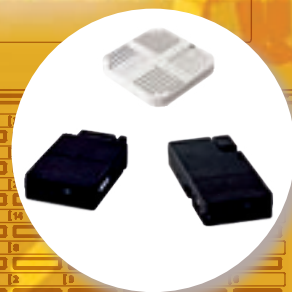
事業報告書 2018年4月1日▶2019年3月31日

株式会社ナカヨ

証券コード：6715



NAKAYO





代表取締役社長
谷本 佳己

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当社の事業運営にあたりまして、格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

当連結会計年度における我が国経済は、継続した雇用・所得環境の改善や、省力化投資・リプレイス需要等による設備投資の増加といった、国内需要に支えられる形で緩やかな回復基調が続いております。一方で、世界的な保護主義や反グローバリズムの台頭や、米中貿易摩擦問題も顕在化するなど、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

当社グループの関連するICT市場全体の需要動向は、端末機器の買い替えサイクルの長期化や、第5世代移動通信システム（5G）の開始に向けたシステムの変革期にあたることが要因となり、設備投資が抑制され、低調になっております。当社の主力商品であるビジネスホン関連の設備投資の需要も、音声トラフィックの減少による更新期間の長期化、クラウド化やIP化への移行などにより減少傾向にありますが、当期の出荷量は、横這いで推移しました。

このような状況下で、当社グループは2018年4月からスタートした「第四次中期経営計画」において「事業規模の拡大」と「経営体質の強化」に取り組んでおります。

「事業規模の拡大」については、更なる成長発展を目指した新商品開発、新規事業開拓に取り組みました。

主力商品であるNYC-Siシリーズは、介護分野やビルセキュリティ分野等への適用拡大を進めました。特に、ビル・セキュリティシステムとして、「ビルNYC（ナイス）」を開発し、2018年7月より提供を開始いたしました。本商品は、受付システムとオフィス内受付端末、管理者の持つスマートフォンを組

み合わせて、受付の無人化や見回り時のスマートフォンへの呼出転送といった管理室業務の効率化を実現いたしました。

2017年5月から提供開始しております「集合住宅向けIPインターホンシステム」は、「インターホンにネットワーク通信技術という異なる分野の技術を融合させたシステムを実現し、サービス付き高齢者向け住宅や商業施設複合型住宅などの新たなインターホン市場の活性化に貢献した」点をご評価頂き、インターホン工業会主催の「インターホン・オブ・ザ・イヤー」でシステム部門 開発貢献賞を受賞いたしました（2018年11月）。

オフィスの分野への取組みとして、オフィスのIP化やクラウド化への移行に対応可能な商品（VoiceCaster IP-36N-ST101C 2018年12月）や、ソフトフォンやスマートフォンの利便性をさらに高める商品（Bluetoothハンドセット、USBハンドセット 2018年8月）等を提供いたしました。また、トータルサービスへの取組みとして、当社の連結子会社であるナカヨ電子サービス株式会社がお客様のセキュリティ担当部署に成り代わって情報セキュリティ対策の運用管理を行う「セキュリティ安心みまもりサービス」をオフィスNYC（ナイス）サポートの新たなメニューとして提供いたしました（2018年11月）。

お客様のスマート工場化を支援するシステムとして、IoTセンシング技術を活用し、製造ラインの稼働状況、生産計画に対

する進捗状況、設備の保全状況等の一括管理ができる「ファクトリーNYC（ナイス）製造IoTシステム」を提供しております。さらに、より多様なお客様のニーズに対応できるように、機能のエンハンスや無線方式のラインナップを強化しております。

「経営体質の強化」につきましては、業務効率の向上や生産性向上に継続的に取り組んでおります。生産現場においては、IoTの活用と製造革新活動などにより業務効率化を行いました。また、労務管理の見直しを行い、長時間労働を是正する取り組みを行い、ワークライフバランスの向上に取り組ましました。

当連結会計年度の業績につきましては、主力商品の落ち込みを新商品でカバーできず、売上高は18,066百万円（前期比4.2%減）となりました。利益面では、売上減少により、営業利益は738百万円（前期比14.4%減）、経常利益は837百万円（前期比10.3%減）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は608百万円（前期比0.1%減）となりました。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

IoTソリューション

～ファクトリー(製造/設備データ無線収集システム)～をベースに IoT向け「無線センシングシステム」の提供を開始します

2017年に「製造/設備データ無線収集システム」を発売以来導入拡大に向けて営業活動を進めておりますが、より柔軟なシステム構築を実現させるため、無線のラインアップを強化しました。

センサ情報を収集し、サーバに送信することで「見える化」や「分析」の基となる「データ収集」に幅広くご利用いただける無線システムです。

工場やビルなどにおけるロケーションやIoTの利用目的に合わせた無線ネットワークの構築が可能となります。ナカヨの無線技術で現場、設備の「データセンシング」「見える化」をサポートします。

NT920-WM/NT920-IB

920MHz帯マルチホップ通信方式で最大8段のツリー型マルチホップ通信を行います。市販センサを接続し、センサデータを無線送信します。



NYC-EDGE-3/L

収集したセンサデータの蓄積可能です。最大12台のNT920-GW/NTLoRa-GWが管理機能を備えます。



NT920-GW/NTLoRa-GW

無線ネットワークの制御機能を持ち、最大50台のNT920-WM/IB、NTLoRa-WMIFが接続可能です。



NTLoRa-WMIF

最大4段の中継モードを使った長距離通信が可能です。市販センサを接続し、センサデータを無線送信します。

集合住宅向けIPインターホン

2018年度 インターホン・オブ・ザ・イヤー システム部門「開発貢献賞」を受賞

一般社団法人インターホン工業会が開催する、「2018年度インターホン・オブ・ザ・イヤー」において、2018年11月に、システム部門「開発貢献賞」を受賞しました。

ネットワーク通信技術とインターホンという異なる技術を融合させることにより、サービス付高齢者向け住宅や商業施設複合型集合住宅など今後の市場に適應するシステムを実現し、インターホン業界の活性化に貢献した点を評価されたと考えております。

今後さらに、市場の活性化をめざし、お客様に満足していただける製品・サービスの提供に努めて参ります。



IPテレフォニー

IPテレフォニーシステム「NYC-Si」無線系機能を強化

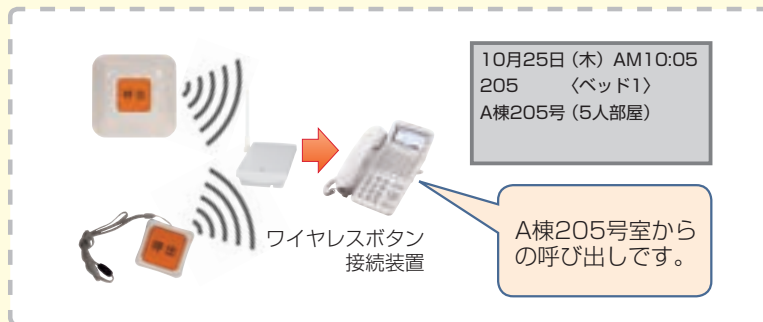
2018年10月、IPテレフォニーシステム「NYC-Si」エンハンス（機能強化）Step4として、ご希望の多かった低価格で導入できるiPadを利用した来客受付システムや、ワイヤレスナースコールなどを発売し、またシステムの機能UPを行いました。



「来客受付システム」

市販品のiPadを接続して手軽に来客受付システムを構築できます。直接担当者や部署を呼出せる便利なシステムです。

※iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の登録商標です。
 ※Bluetoothのワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, inc.の登録商標です。



「ワイヤレスナースコール」

介護施設や、広い倉庫や施設などに、呼出システムを簡単に比較的低価格で導入できます。

アライアンス企業様との協創による発展をめざして 「ナカヨ内覧会2019」開催

日時：2019年1月30日（水）10：00～17：00
 場所：東京オフィス 会議室

協創を行えるパートナー企業様との連携強化を目的に、ナカヨの新しい取組みを知ってもらうために、東京オフィスにて開催いたしました。300人弱のお客様にご来場いただき、さまざまなご意見をいただくことができました。今後、相互に密接な協力関係を築き上げながら、アイデアや技術を持ち寄り、新しい価値を持つ商品やサービスを創り上げていきたいと考えています。

主な展示コーナー

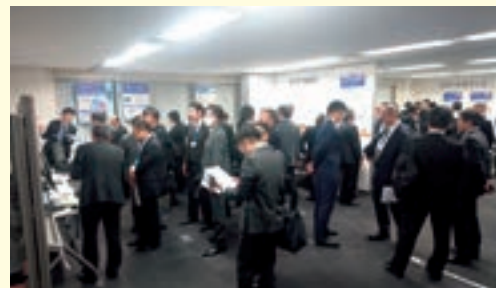
ファクトリーNYC

ケアNYC

ビルNYC

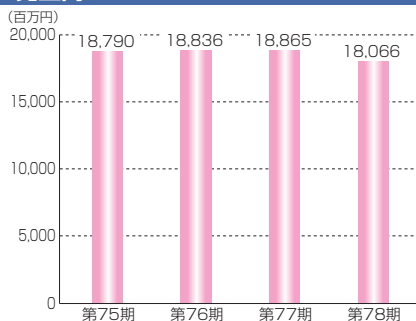
スマートオフィス

要素技術開発

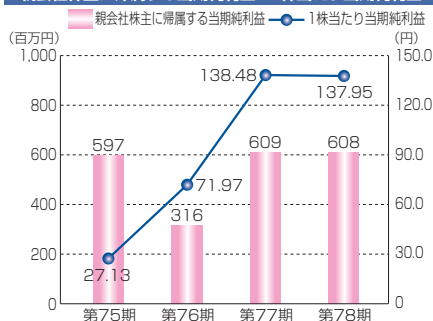


財務ハイライト

売上高



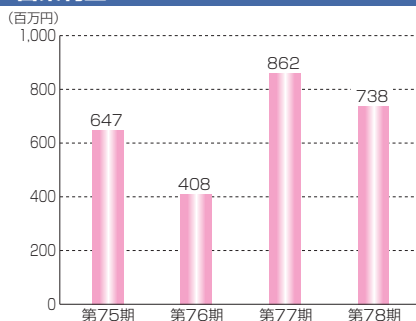
親会社株主に帰属する当期純利益・1株当たり当期純利益



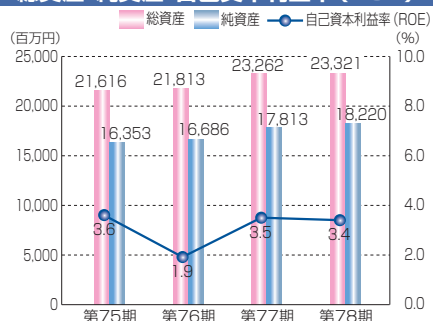
売上高ソリューション別の状況

【レガシーコミュニケーション】	12,750百万円
電子ボタン電話機、移動体端末、IPネットワーク機器、電話機、構内交換機器、電話応用機器、ターミナルアダプタ等	
【ネクストコミュニケーション】	1,609百万円
セキュリティ関連、移動体モジュール等	
【EMSソリューション】	490百万円
製造受託関連、受託開発等	
【NBソリューション】	1,506百万円
OA機器関連、システム関連、環境関連等	
【サービスソリューション】	1,709百万円
保守・工事費、プロバイダ関連等	

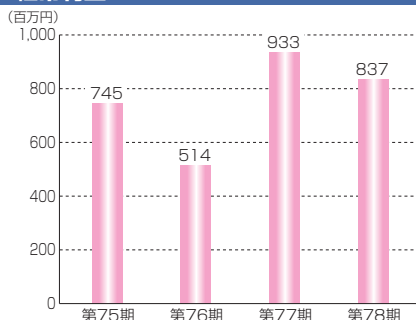
営業利益



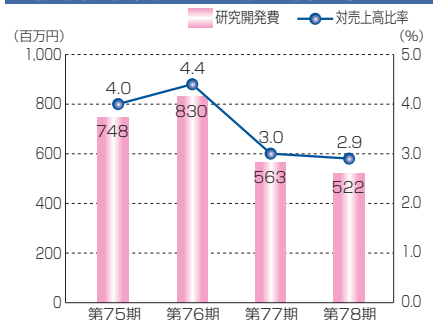
総資産・純資産・自己資本利益率(ROE)



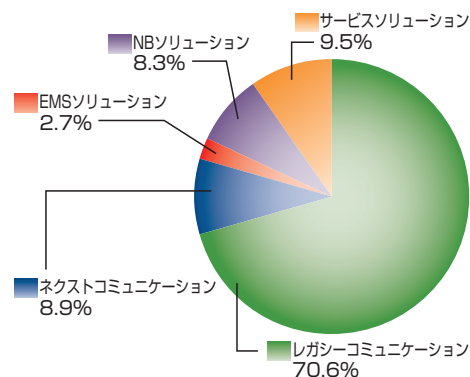
経常利益



研究開発投資および対売上高比率



売上高構成比率



(注)2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。
第76期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算出しております。

■ 連結貸借対照表

(単位:百万円;切捨表示)

科 目	期 別	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部			
流動資産		14,844	14,906
固定資産		8,417	8,415
有形固定資産		2,880	2,807
無形固定資産		692	738
投資その他の資産		4,845	4,868
資 産 合 計		23,262	23,321
負債の部			
流動負債		4,395	4,014
固定負債		1,053	1,086
負 債 合 計		5,449	5,100
純資産の部			
株主資本		16,452	16,811
その他の包括利益累計額		1,360	1,408
純 資 産 合 計		17,813	18,220
負 債 純 資 産 合 計		23,262	23,321

■ 連結損益計算書

(単位:百万円;切捨表示)

科 目	期 別	前連結会計年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)	当連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)
売上高		18,865	18,066
売上原価		14,752	14,174
売上総利益		4,113	3,892
販売費及び一般管理費		3,250	3,153
営業利益		862	738
営業外収益		102	118
営業外費用		31	19
経常利益		933	837
税金等調整前当期純利益		933	837
法人税等		324	228
当期純利益		609	608
親会社株主に帰属する当期純利益		609	608

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円;切捨表示)

項 目	前連結会計年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)	当連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,340	1,598
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 586	△ 839
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 267	△ 286
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	485	472
現金及び現金同等物の期首残高	4,774	5,260
現金及び現金同等物の期末残高	5,260	5,732

■ 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円;切捨表示)

	株主資本					その他の包括利益累計額				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	4,909	4,522	7,432	△ 410	16,452	1,275	85	1,360	17,813	
当期変動額										
剰余金の配当			△ 264		△ 264				△ 264	
親会社株主に帰属する当期純利益			608		608				608	
自己株式の取得				△ 0	△ 0				△ 0	
自己株式の処分		6		8	15				15	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						23	24	48	48	
当期変動額合計	-	6	344	8	358	23	24	48	407	
当期末残高	4,909	4,528	7,776	△ 402	16,811	1,299	109	1,408	18,220	

事業拠点一覧

■当 社

株式会社ナカヨ

本 社・前 橋 工 場 〒371-0853 群馬県前橋市総社町一丁目3番2号
027(253)1111(代)

群 馬 工 場 〒379-2105 群馬県前橋市東大室町165番地
027(268)3000(代)

東京オフィス（営業統括本部・情報技術研究所）
〒108-0075 東京都港区港南一丁目7番18号
A-PLACE品川東7階

西 日 本 支 社 〒540-6591 大阪府大阪市中央区大手前一丁目7番31号
OMMビル7階
06(6314)6501(代)

北 日 本 事 業 所 〒016-0122 秋田県能代市扇田字扇淵4番5
0185(58)3611(代)

■連結子会社

ナカヨ電子サービス株式会社

本 社 〒108-0075 東京都港区港南一丁目7番18号
A-PLACE品川東7階
03(6712)1700(代)

NYCソリューションズ株式会社

本 社 〒108-0075 東京都港区港南一丁目7番18号
A-PLACE品川東7階
03(5460)1133(代)

株主メモ

事 業 年 度	4月1日～翌年3月31日
期 末 配 当 金 受 領 株 主 確 定 日	3月31日
中 間 配 当 金 受 領 株 主 確 定 日	9月30日
定 時 株 主 総 会	毎年6月に開催
株 主 名 簿 管 理 人 特 別 口 座 の 口 座 管 理 機 関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711（通話料無料）
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所
公 告 の 方 法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.nyc.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他 のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞 に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

株式会社ナカヨ

<http://www.nyc.co.jp/>

決算短信など、最新の企業情報をご覧ください。



株式会社ナカヨ

〒371-0853 群馬県前橋市総社町一丁目3番2号

TEL：027(253)1111(代)

